

2023 年度関東学院大学総合型選抜（11 月募集）〔課題型〕
理工学部 理工学科 土木・都市防災コース 課題と諸注意

【課題】

1. 課題

土木・都市防災コースでは、災害に強い安全な構造物を構築する技術を学びます。構造物の代表的な例として、橋梁、トンネル、ダム、護岸、擁壁などが挙げられます。構造物は自動車・歩行者の重さ、自らの重さを支えるだけでなく、地震や台風の際に加わる力に対しても耐える必要があります。構造物に力が作用したときに、構造物にどのような応力や変形が生じるのかを学ぶのが構造力学です。

土木・都市防災コースでは、構造力学に関する簡単な実験を各自で行い、結果と考察をレポートにまとめてもらいます。実験レポートの内容は個別面接の形で発表してもらいます。個別面接では、自己アピール、志望動機などについても質問します。

2. 評価方法

実験への取り組み、レポート・発表内容の評価と、大学入学希望理由書・学修計画書、面接の評価を総合して判定します。なお、実験のレポート・発表の評価においては、丁寧にまとめられているか、実験の目的が理解できているか、結果について十分な考察がされているか、といった観点で評価します。

【諸注意】

- ・実験概要や実験方法などは、試験日当日に講義形式で説明を行います。
- ・実験は指示のもとでそれぞれ行ってもらいます。実験結果をまとめ、考察を加えたレポートを作成、提出してもらいます。
- ・詳細については当日説明しますので、特に事前に準備しておくことはありません。
- ・実験中、分からないことがあれば随時質問を受け付けます。また進捗状況を見ながら助言もしますので、物理などの関連する科目を履修していない人でも、不利になるようなことはありません。
- ・レポート作成のために筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル、定規）と電卓（四則演算ができればよい）を持参してください。実験で使用する材料や機材等は大学で用意します。発表の時間は 10 分間です。その後、発表内容についての質疑応答、さらに志望動機や自己アピールなどの面接を 10 分間実施します。合計 20 分です。